

統合開発環境High-performance Embedded Workshopご使用上のお願い --ツールチェインバージョン変更後の カスタムビルドフェーズ用ビルドオプションについて--

High-performance Embedded Workshopの使用上の注意事項を連絡します。

- ツールチェインバージョン変更後のカスタムビルドフェーズ用ビルドオプション に関する注意事項

High-performance Embedded Workshopは、コンパイラやエミュレータデバッガなどの ソフトウェア製品にバンドルされています。

1. 該当製品

High-performance Embedded Workshop V.4.04.01までの全バージョン

2. 内容

ワークスペースのツールチェインのバージョンを変更する(注1)と、カスタムビルドフェーズ用ビルドオプションダイアログボックス(注2)のツリービューに表示される全ての入力ファイルのオプション設定が、同じツリービューにある「Default Options」に対して設定した内容に変更される場合があります。

注1: ツールチェインのバージョンを変更する方法

High-performance Embedded Workshopを起動するときに変更するか、または、メニュー「ツール」から「ツールチェインバージョンの変更」をクリックして変更します。このコマンドは、プロジェクトを作成したときのツールチェインからアップデート可能なツールチェインがHigh-performance Embedded Workshopに登録されている場合に有効です。

注2: カスタムビルドフェーズ用ビルドオプションダイアログボックスは、メニュー「ビルド」から「<カスタムビルドフェーズ名>」をクリックすると開きます。

3. 対応策

入力ファイル毎にオプションを設定しているカスタムビルドフェーズを含むワークスペースのツールチェインバージョンを変更した場合は、カスタムビルドフェーズ用のビルドオプションを再設定してください。

4. 恒久対策

次期バージョンで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.